



一年間の締めくくり

弥生3月とは名ばかり、寒い日もありますが、春の気配が少しずつ近づきつつあります。三学期も残りわずか、学校としては1年間を締めくくる時期であり、子どもたちにとっては次の学年への足がかりを作る時期でもあります。その大切な時期、私たち教職員も気持ちを引き締め、子どもたちを支え、ある時には厳しく鍛えながら、子どもたちの成長を導く努力をしていきたいと考えています。

さて、3月16日には34名の6年生に卒業証書を手渡します。今、学校では卒業に向け、6年生は懸命に小学生生活最後の行事に取り組み、在校生は6年生へのこれまでの感謝の気持ちを伝えよう、また新しい喜びをつくろうといろいろな行事に取り組んでいます。

この1年間、最高学年の6年生は、学校生活のあらゆる場面にリーダーとして力を発揮し、期待にこたえる十分な働きをしてくれました。また、4月に入学した1年生も、学校生活に慣れ、あどけなさの中にも自信あふれる言動が数多くみられるようになりました。2年生から5年生もそれぞれが立派に成長してくれました。

ところで子どもたちの成長にとって大切なことは、子どもに関わる方々が様々な視点から子どもたちの成長を確認し、子どもたちに具体的な言葉で伝えてあげることだと言われています。学校だけでなく、保護者や地域の方々から自らの成長の様子を伝えられた子どもの心は、はかりしれない喜びと充実感に包まれます。子どもは認められてたくましく成長していきます。今一度、保護者や地域の皆さんも子どもたちの成長を振り返ってみていただけたらと願っています。



ゲストティーチャー



2月15日(木)6年生はハート交流館館長の塚本先生に、葛城校区の歴史についてお話を聞きました。かつて山城があり人々の生活を守るために戦ったことを写真や資料を使って話して下さいました。また、校区には建物や仏像などの文化財がたくさんあることも教えていただきました。



2月26日(月)5年生は北出昭さんに牛のこと、和太鼓のこと、「いただきます」よりいのちの大切さについてのお話を聞くことができました。

ありがとうございました。

卒業茶会



2月8日(木)、6年生にお茶会を開いてくださいました。茶道の歴史を教えてください、次にお手前を見せていただきました。そして、お茶の頂き方を体験させていただきました。少し緊張ぎみでしたが貴重な体験でした。ありがとうございました。

本の読み聞かせ「ざいん」

本年度最後の読み聞かせボランティア「ざいん」の活動がありました。絵本を読んでいただいている間、子どもたちは真剣に聞き入っていました。子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごすことができる読み聞かせボランティア、一度皆さんも参加していただませんか。興味のある方は学校までご連絡ください。



入学説明会

・体験入学

2月13日(火)に入学説明会及び体験入学がありました。

1年生が新1年生を教室に招き、歌・ものづくり・ランドセル体験などのおもてなしをしました。お兄ちゃんお姉ちゃんの顔でした。



日曜参観 PTA 教育講演会

本年度最後の参観が2月18日にありました。2時間の授業参観のうち1時間は人権に関わる学習をしました。

また、参観終了後にPTA教育講演会を行いました。

「天王寺動物園に勤めて～動物の飼育を一生の仕事にして～」をテーマに原田 勉さんにお話ししていただきました。参観、参加ありがとうございました。



1・2年 葛城フォーラム

2月22日(木)、1・2年生は葛城認定こども園に絵本の読み聞かせに行きました。園児を相手に、練習してきた絵本をしっかりと読み聞かせることができました。

